

ふりがな 氏 名	やの いくこ 箭野 育子	職 名	教授
取得学位	博士(医学)	学会での受賞歴	なし
主な担当科目	成人看護学概論、看護管理、看護倫理・生命倫理		
所属学会	日本看護科学学会・日本看護学教育学会・日本看護研究学会他		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
1. 課題探究実習における夜勤体験(椋山女学園大学)	平成30年8月 令和元年8月 令和元年12月(3年生)	各教員単位で実施する課題探究実習(1単位45時間)において、4年生(一部3年生)が看護の夜勤体験を実施した。2交代制の実習病院で17時から9時までの16時間の夜勤を体験し、夜間の看護業務、患者の療養環境及び学生自身の生活調整について学習する機会となった。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	1. “人を育てる”看護倫理	単	令和2年3月	椋山人間学研究 第15号	p.194-200
そ の 他 (報告書)	1. 基礎看護学実習ルーブリック評価の開発と導入	共	平成30年3月	椋山女学園大学看護学研究 第11号	杉浦美佐子、前田節子、高植幸子、井野恭子、奥野友紀、李秀訂、武田智美、鈴木詩織、 <u>箭野育子</u>
	2. 早期体験実習におけるルーブリック評価の導入	共	平成30年3月	椋山女学園大学看護学研究 第11号	前田節子、杉浦美佐子、高植幸子、井野恭子、奥野友紀、李秀訂、武田智美、鈴木詩織、 <u>箭野育子</u>
	3. 看護教育今昔	単	令和2年2月	椋山女学園—糸菊— 2020	p.73-76